

支庁の風

東京都ホームページ: <http://www.metro.tokyo.jp>
 八丈支庁ホームページ: <http://www.soumu.metro.tokyo.jp/09hatijou/index.html>

平成20年3月1日<隔月>

支庁広報 第42号

発行所

東京都八丈支庁総務課

〒100-1492

八丈島八丈町大賀郷2466-2

Tel:04996-2-1111 Fax:04996-2-3601

Mail:S0000048@section.metro.tokyo.jp

19年度実施事業の紹介

今年度に東京都八丈支庁で行った事業の一例をご紹介します。

林道の整備

産業課では、3路線の林道で約5千4百万円の工事を行っています。三根と樫立を結ぶ三原林道では、舗装、落石防護、路肩の補強工事を行い、こん沢林道では、路肩の補強と法面保護工事を行っています。

さらに富士環状林道では、八丈ビューホテルの先で昨年11月の豪雨により被災した箇所、横断する水路と路面の補修を実施しています。

治山事業

八丈町では、末吉地区の洞輪沢において約2千4百万円で落石等の対策工事を行っています。

また、青ヶ島村

では、約9千2百万円をかけて大干代港上部の崩落の復旧と池之沢(野球場上部)での落石対策工事を行っています。



青ヶ島(池之沢)治山工事

保安林改良

神湊と底土海岸の間にある中浦防潮保安林の1・39haで、マツクイムシ被害により枯れてしまったマツ林を再生して、潮風や強風から住宅や畑などを守るために、約1千万円をかけてクロマツ苗7500本の植栽を行っています。【2ページに関連記事】

道路の整備・補修

土木課では、道路の拡幅や歩道設置、道路施設の補修工事などを約6億8千万円で行っています。

三根地区では川向駐在所から五叉路交差点の区間の改修と永郷道路の歩道設置と路面補修など、大賀郷地区では河口交差点付近の改修と八高通りの歩道設置など、樫立地区では児童遊園から旧都道口までの排水設備を、中之郷地区では郵便局前の歩道滑り止め工事、末吉地区では灯台付近の路面補修と登龍道路での災害防除工事などを行っています。



三根道路改修工事

都市計画道路の工事では、引き続き大群陸橋に向けて約3億3千万円で拡幅を行っています。青ヶ島村では、かなどがたいら金土ヶ平の擁壁工事、

池之沢での路面補修、上手手回りの災害防除などを合わせて約2億6千万円で行っています。また、青宝トンネルの照明改修工事は今年度で完了となりました。

河川・海岸の整備

中之郷のこぼろがほら小骨ヶ洞では砂防ダム(3号)工事を、洞輪沢海岸では護岸上部の残工事を、合計約3千3百万円で行っています。

なお、洞輪沢海岸の工事は今年度で完了となります。【4ページ参照】

公園・園地等の整備

植物公園ではピジターセンター屋根や遊具の改修工事など、底土野営場では休憩舎改修工事を合わせて約2千8百万円で行っています。



植物公園遊具改修

港湾・漁港・空港の整備

港湾課では、約37億円で港湾・漁港・空港を整備しました。内訳は港湾整備で約19億3千万円、漁港整備で約16億7千5百万円、空港整備で約7千5百万円でした。



金土ヶ平擁壁工事

港湾整備事業では、港湾利用者の利便性や荷役の効率向上を図るため、八重根港では護岸の整備及び岸壁、港湾施設の補修を行い、神湊（底土）港では利便性や荷役効率に加え、定期船及び貨物船の就航率の向上を図るため防波堤の整備を進めています。

青ヶ島（三宝）港では安全な臨港交通機能の確保と就航率向上を図るため、臨港道路と護岸の整備の外、資器材置き場の新設を行いました。

漁港整備事業では、神湊漁港、八重根漁港及び洞輪沢漁港で漁港内の波を静かにする防波堤の整備を行ったほか、擁壁や護岸の補修を行いました。



八重根漁港防波堤ケ-ソ



青ヶ島港資器材置き場

空港整備事業では、老朽化した場周柵の補修や緑地の管理を行いました。

八丈島の魚 学校で大活躍！

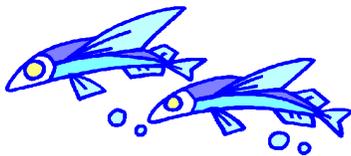
八丈島では、現在、食育や地産地消の取組みがいろいろと進められています。

その一環として、島で水揚げされるムロアジやトビウオ、メダイなどの魚が、漁協女性部の皆さんによりミンチや切身に加工され、島内はもちろん、海の向こうの都内の学校給食の食材として積極的に供給されています。

また、八丈島のことをもっと知っていたらどうと、漁協女性部の皆さんが、「出前講座」の講師として都内の学校を訪れ、島の豊かな自然や人々のくらし、魚や漁業などの八丈島の魅力を紹介しています。

トビウオなど、丸のままの魚を見たり触ったりすることが初めての子どもたちもおり、実物の魚が登場する「出前講座」は、特に大好評です。

子どもたちからは、「八丈島の魚は美味しかったので、給食を残さずに食べた。」の



ほか、「八丈島の漁師さんが頑張っていることがわかった。」「八丈島に行きたくなった。」などの感想も寄せられています。

引き続き、栄養士の先生など学校給食関係の方々や八丈町等との連携のもと、漁協女性部の取組みがさらに発展し、八丈島のファンが増えていくことが期待されます。

産業課水産係 2 1 1 1 3

クロマツの植栽活動が 東京都総務局長賞に！

昨年6月と11月に三根小学校の皆さんと行ったクロマツの植栽活動が、「被害を受けた森林の再生とともに教育にも寄与した」として、東京都総務局長から表彰されました。

受賞は、地域や関係者の皆さんのご理解とご協力によるものです。支庁では引き続きこうした活動を行ってまいります。



昨年11月の植栽風景

20年度東京都予算案の概要

平成20年度の東京都予算案は、「10年後の東京」の実現に向けた取組を加速させるとともに、いかなる状況変化の下でもその取組を支え得る持続可能な財政基盤を築き上げる予算と位置づけて編成されました。

一般会計の予算規模は6兆8千560億円で、前年度に比べて2千540億円（3.8%）の増となり、4年連続の増加となっています。

都財政は、健全性を回復したものの、先行き不透明な景気動向により都税収入にこれまでのような伸びが見込めないことに加え、20年度の税制改正により、21年度以降の法人事業税が大幅な減収（年間約3千億円程度）になると予想されています。

また、更新期を迎えている大規模施設等の更新需要が、今後概ね10年間で8千億円程度見込まれています。

このため、社会資本等整備基金の充実や特別基金の創設など、今後の財政需要の増加や税収減に対する財政上の備えを可能な限り行うこととされています。

なお、八丈支庁管内での事業内容については、次号以降に掲載する予定です。

総務課行政係 2 1 1 1 1

こんにちはは八高です!

八丈高校定時制のご案内

「定時制で再チャレンジしてみませんか?」

この春、中学を卒業する方はもちろん、何らかの事情で高校の勉強をしなかった方も、勉強に年齢制限はありませんから、ゆっくりあなたのペースで学んでみませんか?

定時制では、読み・書き・計算を反復学習するので、基礎・基本が学び直せます。

経験豊かな教員が納得のいくまで、ていねいに授業や身のまわりの相談に乗ります。

入学資格 中学校卒業以上の方で、八丈島在住の方、または入学までに八丈島に住むことが確実な方。

授業時間 夕方5時30分に始まり、給食をはさんで9時10分までの一日4時間授業。仕事を終えてからでも、十分間に合います。

通学方法 二輪・四輪による通学を認めています。通学タクシーもありますので、免許をお持ちでない方もご相談ください。

青ヶ島村での耐風強化型ハウス「ストロングハウス」の整備

青ヶ島村では、八丈町と同様に農業生産施設の整備が進んでいます。東京都の補助事業により、昨年度からの2年間で17棟(2千754㎡)のストロングハウスが整備されました。

ストロングハウスは、通常の農業用ハウスで使用されているパイプより骨太なパイプを使っているため、風速50m/秒クラスの強風

卒業年数 四年間が一般的ですが、全日制と同じく、三年間で卒業することも可能です。

入学試験 毎年2月ですが、補欠募集を3月下旬に行う可能性があります。お問い合わせください。

また、年度途中でも、学期毎の補欠募集等もありますので、あきらめずにお問い合わせください。

【問い合わせ】

八丈高校定時制

2 1181

(受付 平日)

午後2時~8時



にも耐えられるように設計されています。

また、軒高も高いため、作業性や通気性が向上し、生産の安定化と高品質化を図ることができます。



整備が進むストロングハウス

青ヶ島切り葉生産出荷組合では、昨年からストロングハウスを利用して、コルディリーネ類やカラテア・リゼイ等の切り葉を栽培しています。

昨年11月には、島しょ農林水産総合センター、村役場、支庁などの関係機関が連携し、青ヶ島切り葉生産出荷組合で初めて、立毛品評会(ほ場の管理状態などを審査する)を開催しました。

支庁では、今後も農業関連施設の整備を促進することで、農産物の生産振興を図り、青ヶ島村の農業を支援していきます。



立毛品評会の様子 (コルディリーネ類の栽培)

産業課農務係 2 1113

税のお話

突然ですが、「税」という漢字の成り立ちをご存知でしょうか?

禾(作物) + 兌(抜く)つまり、「作物の一部を抜く」という意味です。

社会を構成する一人ひとりが、お金を出し合い、市場原理になじまない公共サービスや公共事業などの費用を集めます。

そのための税の制度には3つの原則があります。

公平の原則

最も大切な基本原則です。それぞれの負担能力に応じて分かち合うという意味です。

中立の原則

できる限り経済の活動や発展に支障をきたさないようにします。

簡素の原則

納税者に分かりやすく、徴収コストの安い仕組みを目指します。

3つの原則を適切に

税の制度に反映させ、必要な費用を集めることが、安定した社会の運営につながります。



総務課税務係 2 1111

今年も港湾課職員が
「出前授業」の先生に!

2月12日、青ヶ島小学校で出前授業を行いました。

出前授業は、「親しみのある港づくり」広報活動の一環として毎年行っているもので、今回で8回目になります。

授業は二部形式で行い、第一部は、「青ヶ島のみなとづくり」、「八丈島空港の管理」と題して青ヶ島(三宝)港・大千代港の整備経緯・将来計画と八丈島空港の航空保安等の様々な業務について、分かりやすく説明しました。

第二部は、港湾工事に携わる建設会社の方と一緒に、工事現場で実際に行われる始業前の安全点検(危険予知活動)を例に、工事における安全管理の重要性を実験してもらいました。



子どもたちからは、青ヶ島港の

洞輪沢の護岸工事が完成
します

末吉洞輪沢地区の旧南国温泉ホテル下海岸で進めていました護岸の整備工事(全長約280m、高さ約10m)が今年度で完了しました。

この場所は、平成7年の台風12号により高潮の被害を受けました。このため、自治会から急いで安全な護岸を整備して欲しいとの要望を受けていた場所です。

この要望を受け、平成9年より2カ年で、危険箇所を緊急に補修した後、平成11年より本格的な護岸の工事を開始しました。

工事にあたっては、海岸の保全すべき区域であることを指定しています。また、このあたりの海岸線が国立公園の特別地域に指定されているため、公園を管理する部署と景観の調整を行ない、護岸海側を着色化粧しました。

将来計画と空港管理の意外な一面に、驚きの声があがりました。

港湾課では、このような広報活動をとおし、港に親しみをもってもらいたいと思っています。

港湾課管理係 2 1 1 1 5

今後は護岸を適切に管理するために、改めて測量等を行っていく予定です。



整備後の洞輪沢海岸

土木課 工事第一係 2 1 1 1 4

都道の街路樹を植替えま

三根地区の都道216号線、倉の坂(護神交差点間の街路樹(ヤマモモ)の植替えを計画的に進めて行きます。

今年度は護神交差点から約30本の街路樹を植替えま

樹種は、八丈町の修景美化審議会です。了承された、ケンチャヤシです。

今後216号線は、ケンチャヤシとハイビスカスで統一的な景観を創出するようにいたします。

工事中は、ご不便をおかけしますが、極力ご迷惑のかわらない方法で工事を行いますので、ご協力よろしくお願いいたします。

土木課工事第二係 2 1 1 1 4



3~4月 八丈ビジターセンター行事予定

実施日	内容
3月9日(日)	植物公園季節調査会
3月22日(土)	八丈学講座(春の植物観察会)
3月30日(日)	植物公園でお花見
4月13日(日)	植物公園季節調査会
4月26日(土)	八丈学講座(さえずりを聞き分けよう)
4月29日(祝)	八丈富士ハイキング

・毎週 土、日、祝祭日：植物公園ガイドウォーク
詳細は八丈ビジターセンターまで TEL 2-4811

島しょセンター「八丈島教室」開催
「春トビの謎を追って」と題して、春トビの生態と漁業について、スライド画像で紹介いたします。(社会人対象)
開催日 3月2日(日)
時間 13時30分~14時45分
場所 ビジターセンター視聴覚室
・参加費無料、予約は不要です。
(主催) 島しょ農林水産総合センター